

かつの微生物農法研究会便り

H20.9.1 Vol.9



稔るほど 頭を垂れる 稲穂かな。まさに名句。

美味しいご飯の素、もうすぐ完成。

猛暑に乾燥、また長雨、集中豪雨と、なにかと体調を崩し勝ちな夏も終わりを迎え、いよいよ収穫の秋へと向ってまいりました。当地の田んぼも、稲穂が頭を垂れ、その重みは日に日に増しています。順調にいけば、今年も10月中旬頃には、皆様に微生物農法米あきたこまち『花輪ばやし』をお届けする準備が整う見込みです。さて、私達の作ったお米をより多くの方に知ってもらうため、時折首都圏などで行われる物産展に『花輪ばやし』を持って参加する事があります。そこでよくお客様に言われることが、水の問題だったりします。お米は多分美味しいのだろうが、田舎の水と都市の水道水は全然違うから、水も一緒に売って欲しい、という話まで。今は各地の水道水の美味しさもずいぶん向上しているようですが、確かに当地の沢水と都市の飲料水は内容が違うかもしれません。ただ、当地の水を販売（ぜひしたいのですが）となるとまた難しく…そこでひとつ、水道水を美味しくする方法を。水道水をペットボトルに入れて冷蔵庫に一晩。これで結構カルキ臭が抜けたりします。置き過ぎは変質の元ですが、是非ご自宅でおためしを。



「微生物農法」って何のこと？

地球上の生き物の世界は微生物が主役

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とどらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる作物作りをする

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント!



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをもらえるプレゼント! お問い合わせはTel.0120-08-2028まで

TOPICS

講談社の「日本一おいしい米の秘密」という本で、微生物農法米あきたこまち『花輪ばやし』が紹介されました。機会があれば見てみてください!!

生産地から

収穫の秋、食欲の秋になってしまいます。東北最後の夏祭り「花輪ばやし」も終わり、同じく当地鹿角市内の国重要無形文化財、「毛馬内北の盆踊り」も終了。そのとたんに最低気温は12台まで急降下してしまいました。いくらなんでも急に下がりがすぎでしょう。日本の気候は一体どうなってしまったんでしょう。これから乾季、そして稲の収穫が終わると雨季、いや冬に向って…。

贅沢な総漆塗り、国宝級の名工による彫刻と金箔押し、宮大工が作った屋台（山車）が総勢10台ならぶ姿は壮観。

花輪ばやし



今年の「花輪ばやし」は、あいにくの雨模様。しかし不思議と、雨の日でもお囃子が始まるとスーッと雨が止んでしまう。これも奉納する稲荷神社のキツネ様のおかげか。花輪ばやしのホームページ（<http://hanwabayashi.jp/>）を是非ご覧を。

十和田湖や八幡平、鹿角地域の観光案内がご覧になれます。

(社)十和田八幡平観光物産協会

<http://www.ink.or.jp/~kankou18/>

かづのファンクラブ

<http://www2.city.kazuno.akita.jp/fanclub/index.html>

完全期間限定の味覚のご案内。

数年前から栽培が始まったリンゴの新品種、「すい~と」の収穫が、今年もいよいよ始まります。「すい~と」は、販売開始以来、品種独特の美味しさと、硬すぎず軟らかすぎない絶妙な歯ごたえが大好評です。おかげさまでご好評をいただき、今年も販売をいたします。早めにご予約いただければ、収穫でき次第お送りいたします。「すい~と」は短期間の限定生産品ですので、お買い逃し無く！

鹿角産りんご『すい~と』

販売開始予定：10月20日頃～数日間のみ！
商品が無くなり次第販売終了とさせていただきます。

5kg 4,000円

(税込・送料別)



「すい~と」は長野県で作出された品種。気候がちょうど合うのか、当地の「すい~と」は上品な甘みで、食味と食感が絶妙。

美味いお米とりんごのご注文 / お問合せ先は・・・
〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

有限会社 安保金太郎商店

フリーダイヤル 0120-08-2028

WEBショップ <http://umaikome.jp>

e-mail kintaro@umaikome.jp

ぜひ一度

かづの

鹿角へ遊びに

来てみて下さい!

有限会社 安保金太郎商店

かづの微生物農法研究会

事務局

文・写真：安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月発送などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。